

平成 26 年 8 月 吉日

報道機関 各位

現役ラジオパーソナリティから「ことば」で伝える力を学ぶ 「平成 26 年度学生献血推進リーダーの集い」実施

関東甲信越の学生ボランティアが参加、若年層への献血推進に活かします！

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センターは、平成 26 年 8 月 28 日(木)から 29 日(金)に「平成 26 年度関東甲信越ブロック^{*1} 学生献血推進リーダーの集い」(研修会)を実施します。本研修会は、関東甲信越ブロック各都県で、主に同年代(若年層)への献血推進(献血の呼びかけ、イベント等)ボランティアを行っている学生献血推進連盟^{*2}の代表学生が参加し、学生間の連携強化などを目的に、例年開催地を持ち回りで実施しています。今年度は新潟県が開催地となり、特に言葉での表現力・発信力を学び、人前で自分の思いを表現するうえで必要な精神力・行動力を身に付け学生献血推進リーダーとして必要な資質を養うことをテーマとしたプログラムを組んでいます。

将来の輸血医療を支える若年層の献血者が減少しているいま、同年代の学生ボランティアによる献血推進活動の重要性が高まっております。協力いただける学生ボランティアの増加、同年代の頑張りを知ることによる若年層献血者の増加につなげるために、本研修会をはじめとした学生献血推進連盟の活動をぜひ取材いただきますようお願いいたします。

なお、当日の取材にお越しいただける場合は、恐れ入りますが別紙様式にて取材申し込み方よろしくお願いたします。

日 程： 平成 26 年 8 月 28 日 (木) 13:00~17:30 / 29 日 (金) 9:00~12:00

場 所： ホテル サンルート新潟 (新潟県新潟市中央区東大通 1-11-25)

参加人数： 学生 31 名

内 容： 講師 ラジオパーソナリティ上村知世氏
(主に FM 新潟のラジオ番組にて活躍)



上村知世氏

[28 日 (木)]・ミニ講演

・グループディスカッション

ターゲットに合った話し方や献血 PR コメントについて議論し、実際の機材が並ぶ特設模擬ラジオブースにてグループ毎に発表します。

[29 日 (金)]・学生が **FM 新潟の生放送番組(Life is Wonderland)に出演**し、初日に学んだことを活かし献血 PR を実践します。

・都県毎の活動発表や、関東甲信越ブロック全体で今年度どのような活動をしていくか議論します。

《茨城県にて実施した平成 25 年度の様子》今年度とは内容が異なります。



《関東甲信越ブロック学生献血推進連盟の活動について》

昭和 63 年から毎年全国規模で実施している全国学生クリスマス献血キャンペーンのほか、地域によってはサマーキャンペーンやハロウィンイベントなど、様々な献血推進活動を行っています。

各都県の代表学生が参加する関東甲信越ブロック学生献血推進連盟会議（年 4 回開催）、各ブロック（全国の地域を 7 つのブロックに分けている）の代表学生が参加する全国学生献血推進委員会（年 3 回開催）などで、互いに議論を交わしながら学生たちで活動内容を決めています。

《平成 25 年度のクリスマス献血キャンペーンの様子》



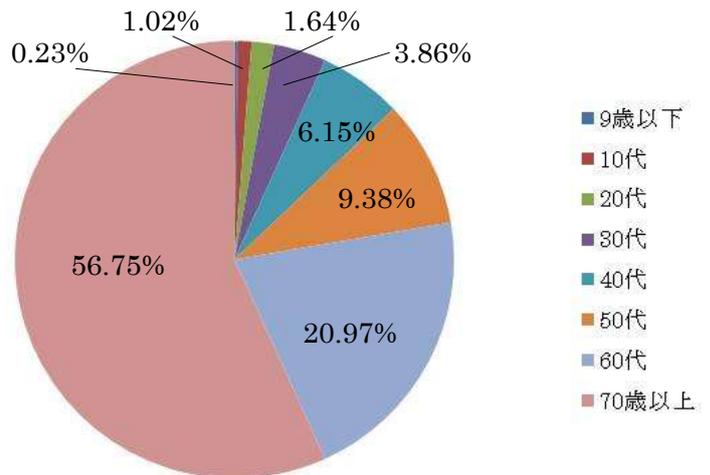
《参考データ》

関東甲信越ブロック 16～29 歳献血者数の推移



平成 24 年年代別輸血者割合

(東京都福祉保健局 平成 24 年輸血状況調査集計結果に基づく)



輸血を受ける方のおよそ 8 割が 60 代以上であることから、少子高齢化が進むほどに献血可能年齢層（16～69 歳^{※3}）が少なくなり、輸血を受ける方が増加することが想定されます。若い人たちの積極的な献血への協力が将来の輸血医療を支えることとなります。そこで、日本赤十字社は同年代である学生献血推進連盟の献血推進活動を支援しているほか、日本赤十字社主催のイベントやキャンペーンで協力を得ることもあります。

※1 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県

※2 若年層を中心とした献血推進活動を行う学生によるボランティア団体

※3 65～69 歳は 60～64 歳の時に献血経験のある方に限る

《本件に関するお問い合わせ先》

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター 総務部企画課 加藤・大内

TEL:03-5534-7668 FAX:03-5534-7532 E-mail:kikaku@ktxs.bbc.jrc.or.jp

